



父母の助けを借りてもちをつく子供達

親子そろってもちつき大会

沖飯詰小で「学校農園」収穫祭

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

沖飯詰小学校(工藤照秋校長・児童数百二十一人)では十月三十日、父兄も参加して学校農園の収穫祭を行いました。

同校では、勤労の喜びと尊さを肌で体験してもらおうと数年前から、休耕田(約十アール)を利用して「学校農園」を行っており、昭和六十一年には「勤労生産学習」の文部省指定を受けています。

この日は、春から丹精をこめて育てた野菜を収穫した後、体育館で親子そろってもちつき大会を開き、力いっぱい振りおろす杵に歓声をあげ、自分達が収穫した小豆をつかった「おしろい粉」を食べ楽しい一日を過ごしました。



市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和62年
 №.652

わたしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

原市の財政

五所川原市の財政状況を公表します。

五所川原市長 森田 稔夫

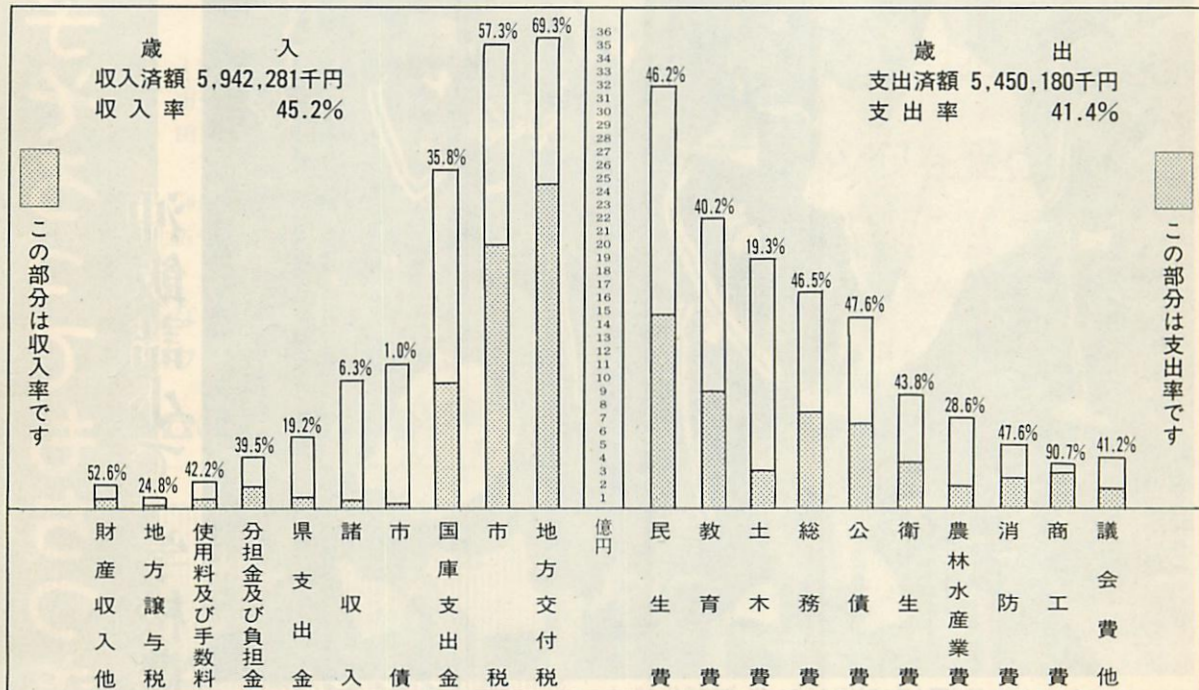
執行状況

昭和62年
9月30日現在

一般会計

歳入歳出予算額 13,154,328千円
(繰越明許・通次繰越を含む)

この「五所川原市の財政」は、市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを
知っていただくために公表しているものです。
今回は、昭和62年度予算の執行状況と昭和61
年度決算の状況を公表します。



昭和61年度 一般会計決算状況(見込み)

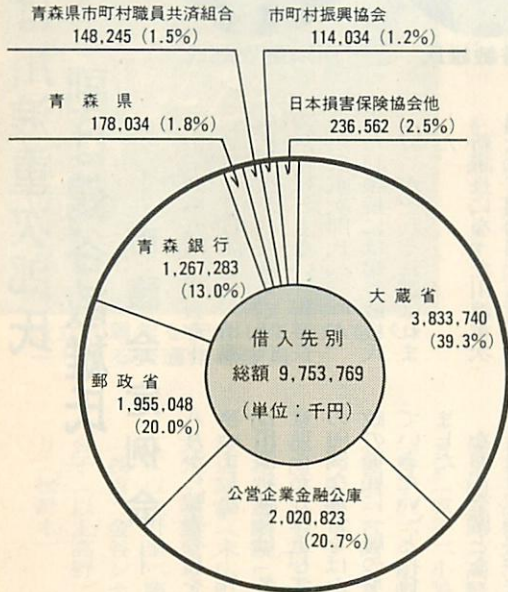
(単位：千円、%)

歳入区分	収入済額	構成比	歳出区分	支出済額	構成比
1.市 税	3,433,419	27.1	1.議 会 費	155,988	1.2
2.地 方 譲 与 税	100,339	0.8	2.総 務 費	1,734,052	13.8
3.自 動 車 取 得 税 交 付 金	61,042	0.5	3.民 生 費	3,187,649	25.3
4.地 方 交 付 税	3,560,236	28.1	4.衛 生 費	807,274	6.4
5.交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,811	0.1	5.労 働 費	105,940	0.8
6.分 担 金 及 び 負 担 金	386,385	3.1	6.農 林 水 産 業 費	640,679	5.1
7.使 用 料 及 び 手 数 料	241,449	1.9	7.商 工 費	345,633	2.8
8.国 庫 支 出 金	2,121,796	16.7	8.土 木 費	1,893,137	15.0
9.県 支 出 金	561,675	4.4	9.消 防 費	504,289	4.0
10.財 産 取 入 金	43,588	0.3	10.教 育 費	1,680,191	13.4
11.寄 附 金	1,200	—	11.災 害 復 旧 費	141,179	1.1
12.繰 入 金	51,218	0.4	12.公 債 費	1,382,767	11.0
13.繰 越 金	26,406	0.2	13.諸 支 出 金	12,401	0.1
14.諸 取 入 金	934,621	7.4	14.予 備 費	0	—
15.市 債	1,142,324	9.0			
合 計	12,675,509	100.0	合 計	12,591,179	100.0

グラフで見る

五所川

一般会計現債額



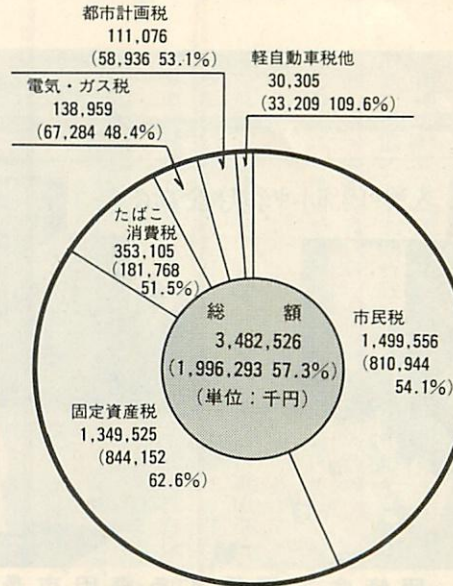
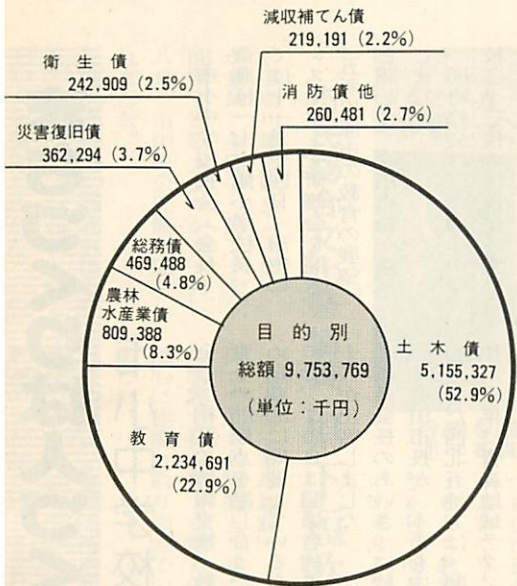
昭和62年度予算

特別会計予算執行状況

(単位：千円、%)

会計区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業勘定特別会計	3,353,185	1,056,237	31.5	1,165,060	34.7
高等看護学院特別会計	47,075	2,946	6.3	21,118	44.9
長者森平和公園造成事業特別会計	3,804	4,247	111.6	1,459	38.4
下水道事業特別会計	1,183,603	133,161	11.3	355,340	30.0
老人保健特別会計	1,760,957	724,711	41.2	727,585	41.3
農業集落排水事業特別会計	216,883	18,750	8.6	42,853	19.8

市税の状況



注()書は、収入済額及び収入率です。

昭和61年度 特別会計決算状況(見込み)

(単位：千円、%)

会計区分	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業勘定特別会計	3,201,607	97.1	3,122,334	94.7
高等看護学院特別会計	45,466	93.9	45,466	93.9
長者森平和公園造成事業特別会計	4,905	106.2	4,569	98.9
下水道事業特別会計	1,042,552	99.5	1,042,552	99.5
老人保健特別会計	1,675,308	96.4	1,674,219	96.4
農業集落排水事業特別会計	137,150	100.0	137,150	100.0
工業用水道事業特別会計	47,270	99.3	47,270	99.3

新議長は川浪重次郎氏

副は鶴谷敏雄氏

市議会定例会



川浪重次郎氏



鶴谷敏雄氏

市議会第五回定例会が十一月二十五日開かれ、川浪重次郎氏及び石岡裕副議長の辞任にともない、新議長に川浪重次郎氏(68)が、また副議長には鶴谷敏雄氏(57)がそれぞれ選ばれました。

新議長になった川浪重次郎氏は、昭和四十六年に市議初当選、以来連続五期当選、この間、昭和五十九年八月から監査委員を三年間務めました。

川浪新議長は「各議員の意見を充分尊重して、議会の円満な運営をはかり、市政の発展に一層の努力をしていきたい」と抱負を述べました。

なお、空席となった監査委員には、渋谷守夫氏(58)が選出されました。

少年の主張堂々と発表

「第七回少年の主張発表大会」が十月二十九日、働く婦人の家で開かれ、予備審査で選ばれた市内の小・中学生が思いやりや生きがいなどについて堂々と意見を発表しました。

審査の結果は、次のとおりです。
(敬称略)

◇小学校の部

市長賞

佐藤真紀(五小6)

教育長賞

長尾佐登美(鶴ヶ岡小6)

学校警察連絡協議会長賞

秋田里香(沖飯詰小6)

青少年問題協議会長奨励賞

鶴谷朋子(七ッ館小6)

吉岡朝実(中央小6)

桜田美樹(五小5)

◇中学校の部

市長賞

阿部 薫(五二中3)

教育長賞

小野 桂(五四中3)

学校警察連絡協議会長賞

乗田雅美(三好中2)

青少年問題協議会長奨励賞

関 明美(五三中2)

今井美知子(五一中2)

奈良和歌子(五三中3)

入選

工藤幸治(五一中3)

山本 幸(五一中1)

伊藤真知子(五二中2)

藤森 望(五四中1)

渡辺勝仁(三好中2)

まちづくりは人づくりから

市小中学校長会で講演

市小中学校長会(会長・齋藤桓一七ッ館小学校長)では十一月十四日、市内のレストランで研修会を開き、「五所川原市の教育の展望」と題して、森田市長が講演しました。

同研修会は、市内中学校二十三校の校長が一堂に集り、相互の情報交換、教育上の問題点を話し合った。この日は関係者約三十人が出席しました。

齋藤会長のあいさつに続いて森田市長が「本市を中心とした西北五地方は、昭和六十年に青森地域テクノ

ポリスの指定、今年度は津軽半島振興計画の承認など北の時代に向け明るい展望が次々にひらけつつあります。

まちづくりの根幹は人づくり、すなわち教育にあります。

来るべき二十一世紀を担う人材の育成を目指し、学校施設の整備はもとより、教育の振興はますます重要な課題となるので、全力で取り組んでいかなければならない」と講演。

また、講演の中で現在策定中の新五所川原市総合計画の概要に触れ、これに対する意見を求めたところ、「新総合運動場の建設」、「学区の再編成」、「若い優秀な人材の市外流出」などの問題が提起されました。

市では、これらを新五所川原市総合計画の中に反映させていくことにしています。



研修会で講演する森田市長

地域住民の交通安全指導に努力

五所川原地区 設立20周年を祝う 交通指導隊

五所川原交通安全協会(小山内義会長)では十一月十日、市中央公民館で「五所川原地区交通指導隊設立二十周年記念式典」が隊員など約百五十人が出席して開かれました。

式典では、まず小山内会長が「二十周年という節目を機に住民の交通安全指導に一層の力を入れていきたい」と式辞を述べました。

同指導隊では、設立二十周年を機会に、県内では四番目の隊旗を作りしました。またこの日は、県警音楽隊とカラーガードを先頭に市内のパレードと、永年において隊員として努力された方々の表彰が行われました。

◎15年以上勤続

斎藤周作(柏原町)、工藤力夫(米田)、齋藤昭次郎(前田野目)、加藤敏市(若葉)、高橋定清(金山)、富士由五郎(高野)、成田ヨシ(原子)、小笠原宏子(持子沢)、小山内みつゑ(神山)、石岡ふき江(野里)、片岡り子、長尾菊代、長内ツシエ(以上松野木)

昭和六十年には、活動の功績が認められて県警本部長、県交通安全協会会長表彰を受けています。

◎10年以上勤続

渡辺鉄雄(末広町)、前田文弘、須藤ヤエ、成田和江(以上野里)、藤森英昭(長富)、金谷シナ、今百合子(以上高野)、松野ノリ(松野木)



設立20周年を記念して市内をパレードする交通指導隊員

みんなで考えよう教育と文化

市連P 行政を囲む会

市連合PTA(齋藤千秋会長)主催の「第七回行政を囲む会」が十一月六日、市内のレストランで開かれました。

これは、市連合PTAが「みんなで考えよう・五所川原市の教育と文化」をテーマに、教育上の問題点などについて市と話し合い、理解を深め合おうというもので、市連Pから齋藤会長はじめ役員、各小中学校長など、市から森田市長、吉岡助役、高橋民一市教育委員長、高橋清徳教育長、関係部長など合わせて約八十五人が出席しました。

その後、野村修三教育振興委員長、野呂正利生活環境副委員長、藤田妙子母親副委員長、神奈幸総務委員長の五人が教育振興、文化、生活環境など教育全般にわたってそれぞれの問題点や要望などを述べました。

この日は、高橋清徳市教育長が来賓として出席し、歓迎のことばを述べました。

市連合PTAは、「当季雑詠」「手拭」の二つの宿題と「親」の席題で行われ、参加者は熱心に作歌に取り組んでいました。

この日は、高橋清徳市教育長が来賓として出席し、歓迎のことばを述べました。



ついでに、同会では、齋藤会長のあいさつに続いて森田市長が「人づくり、すなわち教育なくして明るい未来はあり

の対応策や将来の見通しなどを述べ、お互いの理解を深め合いました。

市民総合文化祭協賛 県下短歌大会開かれる

五所川原短歌会(浜田ちか会長)主催の「第二十七回県下短歌大会」が十一月八日、市中央公民館で開かれました。

この日は、高橋清徳市教育長が来賓として出席し、歓迎のことばを述べました。

上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)

同大会には、西北五はもとより県内各地から歌人約七十人が参加しました。

この日は、高橋清徳市教育長が来賓として出席し、歓迎のことばを述べました。

- ①長利三良(弘前市)
- ②大平洋子(青森市)
- ③大沢良信(五所川原市)
- ④関喜代栄(同)
- ⑤山谷久子(同)
- ⑥田村きよ(同)
- ⑦長谷川善作(鯉ヶ沢町)

寝たきり・ひとり暮らしの仲間を友愛訪問

市老人クラブ連合会

市老人クラブ連合会(葛西専造会長)では十一月十六日、寝たきりやひとり暮らしの仲間を励まして、早く元気になってもらおうと「在宅友愛訪問」を行います



沼宮内繁美さんを励ます
葛西会長

この日は、同連合会の会員四十六人やホームヘルパー十人が二十一班に分かれ市内の寝たきりの在宅老人五十一人、ひとり暮らし老人二百六十九人すべてを訪ね、せっけん、タオル、缶詰、ハンドクリーム、お菓子などが入っている心のこもった慰問袋を贈りました。このうち松島町六丁目の沼宮内繁美さん(65)方には、葛西会長、三浦孝円福祉事務所次長、原田市太郎市社会福祉協議会事務局長らが訪れ、「元気を出してがんばってください」と励ました。市老連では、五十三年に始めた友愛訪問に加えて、婦人部や加盟クラブ単位で「なかよし会」が組織され、ひとり暮らし老人への日常的な奉仕活動を始め、在宅老人福祉の輪が広まっています。

社会福祉にと2万4千円 勤労青少年ホーム菊栄会



森田市長(右)に目録を手渡す鈴木副会長(左)。中央は三上主任

勤労青少年ホーム利用者の会である菊栄会(倉光秀彰会長)では十一月十日、鈴木潤副会長が同ホーム三上真輝主任と共に市役所を訪れ、社会福祉のために役立ててくださ

いと二万四千円を寄付、森田市長に目録を手渡ししました。これは、去る十月二十四、二十五の両日、同会が開催した「ホームフェスティバル」でのチャリティバザーや模擬店の売り上げ金を寄付したものです。同フェスティバルも今回で九回目となり、同会ではこの間毎年寄付を行っており関係者から大変感謝され

「住みよい環境づくり作品展」

表彰式開く

市と市民保健協議会(川村礼一郎会長)が主催する「住みよい環境づくり作品展」の入賞者が決まり、十一月十二日に市中央公民館においてその表彰式を行いました。

作文―下川原千晶(栄小6年)

習字・書道―野上美華(中央小4年)

図画・ポスター―小笠原拓(田川小1年)、鳴海智仁(五小2年)

◇中学校の部

標語―小野祐子(五一中3年)、岡田直樹(五四中3年)

作文―磯野あかり(五一中1年)、成田知子(五四中3年)

習字・書道―沢田真紀(五四中3年)

田智子(同2年)

図画・ポスター―大田丈博(五一中2年)



吉岡助役(右)から表彰状を受ける子ども達



成人式は1月3日に

市では、20歳を迎えた人達をお祝いするための成人式を、新年早々に行ないます。

対象者には、住民基本台帳に基づき12月初めにハガキで通知いたします。

また、学生や勤務の都合などで市外に住んでおられる市出身者の参加も歓迎いたします。ご連絡ください。

▷日時 昭和63年1月3日(日)午前10時

▷場所 市中央公民館

▷対象者 昭和42年4月2日～昭和43年4月1日までに生まれた人

成人式「はたちの主張」 発表者募集

新しく成人になられた方に日頃感じていることを述べていただく「はたちの主張」発表を予定しており、その発表者を募集します。ふるってご応募ください。

▷テーマ 成人式を迎えるにあたって感じていること

▷発表時間 4～6分

▷応募資格 新成人(昭和42年4月2日から昭和43年4月1日までに生れた方)

▷応募期限 12月14日(月)

▷問い合わせ先 市教育委員会社会教育課
(☎35 2 1 1 1 番内線 2 4 8 番)

「果樹農業構造調査」にご協力を

農林水産省では、今日の果樹農業をめぐる厳しい情勢から、よりきめ細かな果樹行政を推進するための基礎資料とする「果樹農業構造調査」を全国規模で実施します。

果樹栽培をしている対象農家の皆さんには、調査に対するご協力をお願いします。

▷調査対象 りんご、ぶどう、西洋なし、おうとうの栽培面積10a(りんごのみの場合は30a)以上経営する農家。

▷調査内容

- (1)果樹栽培における労働力、雇用状況
- (2)対象果樹の品種別、樹齢別栽培面積等
- (3)高接ぎの状況
- (4)果実の出荷先の状況

▷調査時期 12月から昭和63年2月

▷実施機関 東北農政局青森統計情報事務所

第39回人権週間

12月4日から10日までは「第39回人権週間」です。

毎年12月10日を「人権デー」と定め、記念行事が行われます。

わが国では、「人権デー」を最終日とする一週間を「人権週間」と定めていますが、青森地方法務局と青森県人権擁護委員連合会では、次の強調事項を掲げ、県民の皆さんに人権尊重思想の大切さを呼びかけています。

- ◎いじめ、体罰の根を絶とう。
- ◎部落差別をなくそう。
- ◎女性の地位を高めよう。
- ◎障害者の完全参加と平等を実現しよう。

「人権週間」にあたり、私たち一人ひとりが人権について考え、明るく豊かな社会をつくりましょう。

なお、毎日の生活の中で、お困りのときは、青森地方法務局五所川原支局(☎34 2 3 3 0 番)または、お近くの人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守します。

本市の人権擁護委員は次の方々です。(敬称略)

尾崎 正雄(田 町) ☎34 2 6 2 4 番

石井福太郎(鎌谷町) ☎35 3 4 8 0 番

木村 資(鎌谷町) ☎34 2 4 9 3 番

嶋口 慶治(上平井町) ☎34 2 4 3 0 番

佐々木初海(吹 畑) ☎35 3 1 7 7 番

小笠原徳一(野 里) ☎29 3 0 6 1 番

村馬 郁夫(松島町) ☎34 3 1 2 1 番

高橋 武一(藻 川) ☎36 2 7 9 4 番

小田桐一雄(元 町) ☎35 1 2 9 3 番

12月5日 特設相談所を開催

▷時間 午前10時から午後3時30分まで

▷場所 丸友デパート2階特設会場

昭和63年

新年名刺交換会

▷日時 昭和63年1月1日 午前11時

▷場所 市民文化会館2階

▷会費 1,500円(申し込みと同時に納入ください。)

▷申し込み締切 12月19日(土)

▷申し込み先 市管理課または五所川原商工会議所

主催 五所川原市・五所川原商工会議所・市内農業協同組合懇談会

県信用保証協会からのお知らせ

▷体質強化資金について

県信用保証協会では、国と県の協力により県内中小企業者の経営安定を目的として、長期・低利の体質強化資金制度を下記の内容で実施しています。

- 大型店等進出対策融資—大型店進出の影響を受けている中小企業者
 - 下請中小企業対策融資
 - 経営合理化貸付—経営の合理化を行う下請中小企業者
 - 調整円滑化貸付—新分野進出等を行う中小企業者
 - 地域産業対策融資—地域経済沈滞等の影響を受けている中小企業者
 - テクノポリス対策融資—先端技術製品の開発等を行う中小企業者
 - 組合共同事業推進融資—共同事業を行う中小企業者
- ☆詳しいことは、県信用保証協会五所川原支所(☎4121番)または金融機関各支店までお問い合わせください。

市文化奨励賞・スポーツ賞

受賞候補者の推薦を

市では毎年、文化やスポーツ活動に優秀な成績をおさめられた方々に対して、文化奨励賞やスポーツ賞を贈り、その栄誉をたたえています。

該当する方がありましたら、ご推薦ください。

- ▷表彰対象 五所川原市民または本市に所在する団体で、本年2月21日から昭和63年2月19日までの期間中に文化及びスポーツ活動に優秀な成績をおさめられた方。または永年にわたりスポーツ活動、育成に功労のあった方。
- ▷推薦書類 市教育委員会にあります。
- ▷推薦期限 12月25日(木)(以降については追加推薦してください。)
- ▷推薦及び問い合わせ先 市教育委員会社会教育課(☎2111番内線250番)
- ▷その他 表彰式は、昭和63年2月20日(土)午後2時から市中央公民館で開催する予定です。

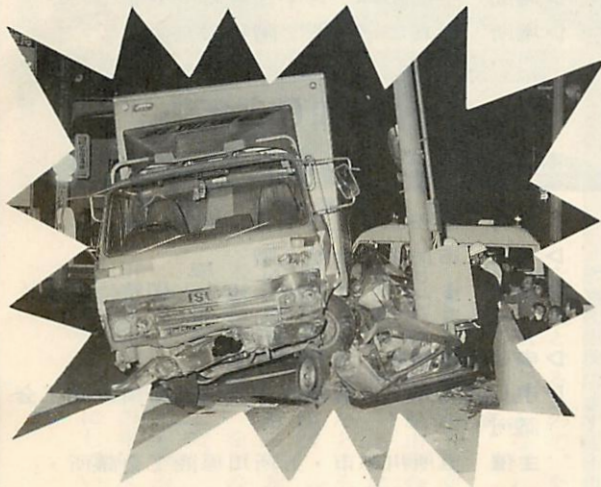
年末年始の交通安全運動

12月15日～1月5日

飲酒運転追放など重点に

いよいよ年の瀬も近づき、何かと気ぜわしくなりました。

このような時期に「年末年始は無事故で笑顔—交通安全は家庭から」をキャッチフレーズに、



12月15日から1月5日までの22日間にわたり、年末年始の交通安全運動が行われます。

この時期は忘年会、新年会、正月など1年のうちで最も酒を飲む機会が多く、道路も積雪や凍結でスリップしやすくなります。

今年の交通事故をふりかえてみると、飲酒・暴走運転など無謀な運転によって死亡事故をおこすというケースが多くなっています。

したがって、今回の運動は、飲酒・暴走運転の追放を重点目標に掲げ、実のある効果的な運動を展開していくことにしました。

市民の総力のもとに、年末年始は無事故で乗り越えたいものです。

▷運動の重点

- ①飲酒運転の追放
- ②歩行者、特に子供と高齢者の交通事故防止
- ③スリップ事故及び踏切事故の防止
- ④正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用の徹底

少し早めに おせち料理のつくり方を

働く婦人の家では、県と共催で「誰でもつくれるおせち料理のつくり方」の講習会を開催します。

- ▷日時 12月13日(日)午前10時から午後1時
- ▷場所 働く婦人の家
- ▷受講料 無料(ただし材料費として1,000円以内で負担)
- ▷募集人員 30人(定員になり次第締切)
- ▷講師 食生活改善推進員
- ▷申し込み締切 12月8日午後4時
- ▷申し込み・問い合わせ先 市働く婦人の家(☎35 8 8 9 8 番)

16ミリ映画機 操作技術講習会

—西北五地方視聴覚教育協議会—

- ▷日時 12月16日・17日(2日間)
午前9時30分から午後4時30分まで
- ▷場所 市中央公民館
- ▷受講料 1,500円(テキスト代を含む)
- ※テスト合格者には、修了証を交付します。
- ▷申し込み先 12月10日までに、市中央公民館(☎35 6 0 5 6 番)へお申し込みください。

ふるさとの歴史を語る会

—北奥文化研究会—

- ▷日時 12月6日(日)午後2時から4時まで
- ▷場所 市歴史民俗資料館
- ▷テーマ 「板柳龍淵寺周辺の歴史散歩」
- 講師 会津耕作氏(北奥文化研究会々員)
- ▷受講料 無料

たばこは、市内から買って!

あなたが市内でたばこをお買い求めになりますと、たばこ消費税が市の収入(たとえばマイルドセブン1箱につき41円40銭)になります。



夜間営農教室開設

新しい栽培技術、販売対策等についての情報を提供を次によって行いますので、関心のあるところにご参加ください。

- ▷主催 五所川原地区農業改良普及所
- ▷日時 12月7日から11日まで(5日間)
午後6時から9時まで
- ▷場所 県合同庁舎3階会議室
- ▷対象者 農業者及び関係機関団体
- ▷プログラム

月日	課 題 名	講 師 名
12月7日(月)	主産地を目指す野菜栽培と販売について 1. 五所川原市農協 夏秋トマト、いちご 2. 沿川農協 ニンニク、ピーマン	五所川原市農協営農指導員 齋藤敏武氏(いちご) 三上昭則氏(トマト) 栽培者 土岐文弘氏(いちご部会長) 大谷一雄氏(やさい部会長) 沿川農協営農指導員 館岡和寛氏 栽培者 小野克幸氏(やさい部会長)
12月8日(火)	3. 水元農協 ヤマノイモ 4. 鶴田南農協 ネットメロン	水元農協営農指導員 長内寿正氏 栽培者 笹森征秋氏(ヤマノイモ部会長) 鶴田南農協営農指導員 神成 守氏 栽培者 工藤寛寿氏(メロン部会長)
12月9日(水)	マルメロ、ブルーベリーの栽培と販売について	板柳町掛落林 外崎優一氏(マルメロ) 板柳町飯田 飯村一枝氏(ブルーベリー)
12月10日(木)	水稲共同作業によるコスト低減について	板柳町五林平 工藤忠治氏(五林平良質米生産組合) 鶴田町大巻 下山信義氏(大巻トラクター共同作業組合)
12月11日(金)	りんご販売の現状と問題点について 系統出荷の代表 出荷組合の代表 産地直送の代表	七和農協組合長 三上光男氏 板柳町石野石出荷組合長 三上 茂氏 鶴田町妙堂崎 齋藤彦彦氏

国税だより 支払調書の提出は 2月1日まで

給料や報酬、利子、配当などの支払者は、その支払先ごとに支払金額や源泉徴収税額などを税務署に提出することになっています。

この支払調書は、その年中の支払分を取りまとめて提出するもので、利子や配当などの一部を除き、翌年の2月1日(例年は1月31日ですが、1月31日が日曜日に当たるため)までに提出することになっています。

犬の飼い主のみなさんへ

犬の登録、注射は狂犬病予防法にもとづき、年1回実施していますが、まだ登録及び注射を行っていない飼い主の方々は早目実施するようお願いいたします。又、犬の放し飼いは事故のもとです。愛情をもって正しい飼育をし他人に迷惑をかけないようにしましょう。

▷登録受付場所 市役所衛生課

みんなの健康教室

▷日時 12月25日(金) 午後1時

▷場所 市保健センター

▷講師 田辺 靖彦先生

(田辺胃腸科外科医院長)

▷テーマ 「吐血と下血」

主 催 北五医師会・市民保健協議会

みんなの健康教室

テレフォンサービス実施中

☎35 0311番

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

昨日より舗道の隅に落葉増えあえて踏みゆき音に親しむ 小笠原 俊 亮
 大き身に幼孫つつむごと乗せてベタル踏みゆく大沢寿夫は 山上 和美
 仏間なる父母の後ろに座らされ覚えしお経老いて役にたつ 大久保 壱 三
 ここまでが禁猟区とふ川原の区域こゆれば人銃をうつ 番 場 允 映
 和田夏男大人命を思ひつつ一年祭は巡り来り 関 喜代栄

短

歌

五所川原短歌会

市役所の電話番号は35 2111番

「愛の献血」お願いします

期 日	時 間	場 所
12月7日 (月)	午前10時から 正午まで	マルカカサイ駐 場 (本町)
	午後1時30分から 午後4時まで	スーパー亀屋松島 店 (一ツ谷)
12月18日 (金)	午前10時から 正午まで	木村石油広田給油 所 (広田)
	午後1時30分から 午後4時まで	西北中央病院 (布屋町)

ミニドックを受けよう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

▷実施期間 8月1日から翌年2月29日まで

▷実施時間 医療機関によって実施時間が異なりますので申し込み時にお知らせいたします。

▷対象者 昭和23年3月31日までに生まれた方。なお、職場等で検診を受けられる方は除きます。

▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所窓口で保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。

▷受診料 1,000円(申し込み時)

ただし70歳以上の方、生活保護世帯、市民税非課税世帯の方は無料(申し込みの際証明書を提出してください)。

▷診査項目 問診、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。

▷問い合わせ先 市衛生課(内線272番)。

◎実施医療機関名

江 渡 医 院・田辺胃腸科外科医院
 小笠原内科医院・対馬内科小児科医院
 兼平内科小児科医院・富田胃腸科内科医院
 川崎胃腸科内科医院・中村内科医院
 木村内科医院・永田小児科内科医院
 健生病院五所川原診療所・白生会胃腸病院
 佐藤仁外科胃腸科医院・復明堂医院
 佐藤内科小児科医院・増田病院
 荘司内科医院・三好診療所
 白戸胃腸科外科医院・森田診療所
 西北中央病院・森内科小児科医院